



はとぐみだより 夏号

令和5年7月31日(月)

津田このみ学園

いよいよ夏本番です。子どもたちは暑さを吹き飛ばす勢いで、元気いっぱい外遊びを楽しんでいます。あちこちでセミの声が聞こえてくるようになり、園庭でも手を伸ばしてセミ取りに夢中な子どもたちです。

はとぐみ夏祭り

ゆかた祭りや川まつりに行ってきた子どもたちの話を聞き、“はと組のお部屋で夏祭りをしよう！”ということになりました。年長さんがグループの中心になり、あお組さん、あか組さんと話し合っって進めてきた夏祭りがついにオープンしました！！

【金魚すくい】



本物の水でやりたい！と水にぬれても破れない牛乳パックで作った金魚を泳がせています。大きさの違うポイをつくり、遊びに来た友達に「大きいのと小さいの、どっちがいい？」と聞き、選べるようにしています。

【アイスクリーム】

アイスクリーム屋さんのチラシを見て、4種類
のアイスクリームを作りました。



「コーンはこんな模様かな？」と写真をじっくり見て描きました。カップに貼る画用紙は「みんな
で好きな絵を描こう！」とカラフルにしたり、
文字や数字を書いたり、素敵なおアイスクリーム屋
さんになりました。

【チョコバナナ】

新聞紙と画用紙で作ったバナナをチョコレート
に見立てた絵の具にくぐらせました。とろりと
垂れる様子は本物のチョコレートのよう！！



トッピングは折り紙を細く切って、カラフル
に仕上げました。思わず、食べてしまうそうにな
るチョコバナナです！

【おめんやさん】

画用紙では“破れるかもしれない”と紙皿に描き
ました。一番悩んだのは、耳につけるのか、頭か
ら被れるようにするのかです。輪ゴムだけでは耳
が痛くなっちゃう。画用紙だけだと、みんなの頭
の大きさに合わせるのが難しい。何度も試行錯誤
を重ねて、輪ゴムと画用紙でみんなが付けられる
おめんができました。



夏祭りでは、「いらっしゃいませ〜」「何にしますか？」とお店屋さんになりきった声があちこちで聞こえてきます！「もっとこうしたらいいんじゃない？」「ほかのお店もやってみたい！」とまだまだはとぐみ夏祭りは盛り上がっていきそうです。